

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 2 区分

【発行日】平成25年8月1日 (2013.8.1)

【公表番号】特表2012-530357(P2012-530357A)

【公表日】平成24年11月29日 (2012.11.29)

【年通号数】公開・登録公報2012-050

【出願番号】特願2012-514594(P2012-514594)

【国際特許分類】

H 0 1 L 31/042 (2006.01)

【 F I 】

H 0 1 L 31/04 R

【手続補正書】

【提出日】平成25年6月14日 (2013.6.14)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

電力グリッドから太陽エネルギーを収集するためのシステムであって、
絶縁材と、前記絶縁材に取り付けられた光起電力モジュールとを含むソーラパネルを備え、
前記ソーラパネルが、前記電力グリッドの電力線を指示する支柱間に延びる少なくとも 1 本の線に装着されるように構成され、
前記少なくとも 1 本の線が、前記電力グリッドの少なくとも 1 本の活電力線を含む、システム。

【請求項 2】

前記ソーラパネルが、前記活電力線の長さの少なくとも一部分に沿って長手方向に配置されている、請求項 1 に記載のシステム。

【請求項 3】

前記電力グリッドがダミー線を含む、請求項 1 または 2 に記載のシステム。

【請求項 4】

前記ソーラパネルが前記ダミー線に装着されるように構成されている、請求項 3 に記載のシステム。

【請求項 5】

前記絶縁材が絶縁可撓性膜シートを含む、請求項 1 ～ 4 のいずれか一項に記載のシステム。

【請求項 6】

前記ソーラパネルが、流体ガスを包含するように構成されたキャビティーを含む、請求項 1 ～ 5 のいずれか一項に記載のシステム。

【請求項 7】

前記流体ガスが空気より軽い軽質のガスである、請求項 6 に記載のシステム。

【請求項 8】

前記流体ガスが蛍光特性を示す、請求項 6 または 7 に記載のシステム。

【請求項 9】

前記光起電力モジュールが太陽エネルギーを集中させるように構成されている、請求項 1 ～ 8 のいずれか一項に記載のシステム。

【請求項 10】

太陽エネルギーを反射するための反射カバーを備えている、請求項 1～9 のいずれか一項に記載のシステム。

【請求項 11】

前記活電力線が前記絶縁材に埋設されている、請求項 1～10 のいずれか一項に記載のシステム。

【請求項 12】

前記ソーラパネルが、前記ソーラパネルを前記活電力線に取り付けるための電気絶縁クリップを含む、請求項 1～11 のいずれか一項に記載のシステム。

【請求項 13】

前記ソーラパネルが光を発する、請求項 1～12 のいずれか一項に記載のシステム。

【請求項 14】

前記ソーラパネルの重量を支持するための支持構造を備えている、請求項 1～13 のいずれか一項に記載のシステム。

【請求項 15】

前記電力グリッドの 2 つの支柱の間に延びる中央支持ケーブルを備えている、請求項 14 に記載のシステム。

【請求項 16】

前記ソーラパネルを前記中央支持ケーブルに接続するためのテンションケーブルを備えている、請求項 15 に記載のシステム。

【請求項 17】

当該システムが熱を収集するように構成されている、請求項 1～16 のいずれか一項に記載のシステム。

【請求項 18】

電力グリッドから太陽エネルギーを収集するための方法であって、
絶縁材と、前記絶縁材に取り付けられた光起電力モジュールとを含むソーラパネルを、前記電力グリッドの電力線を指示する支柱間に延びる少なくとも 1 本の線に装着するステップを含み、
前記少なくとも 1 本の線が、前記電力グリッドの少なくとも 1 本の活電力線を含む、方法。

【請求項 19】

前記ソーラパネルを前記電力グリッドの前記活電力線の長さの少なくとも一部分に沿って長手方向に配置するステップを含む、請求項 18 に記載の方法。

【請求項 20】

前記電力グリッドにダミー線を含めるステップを含む、請求項 18 または 19 に記載の方法。

【請求項 21】

前記ソーラパネルを前記電力グリッドの前記ダミー線に装着するステップをさらに含む、請求項 20 に記載の方法。

【請求項 22】

前記絶縁材が絶縁可撓性膜シートを含む、請求項 18～21 のいずれか一項に記載の方法。

【請求項 23】

前記ソーラパネルのキャビティに流体ガスを包含するステップを含む、請求項 18～22 のいずれか一項に記載の方法。

【請求項 24】

前記活電力線を前記絶縁材に埋設するステップを含む、請求項 18～23 のいずれか一項に記載の方法。

【請求項 25】

電気絶縁クリップを用いて前記ソーラパネルを前記活電力線に取り付けるステップを含

む、請求項 18 ～ 24 のいずれか一項に記載の方法。